

宿毛市立きぼうが丘保育園

高知県宿毛市
設計・監理／内藤建築事務所・李建築事務所
施工／轟・竹村産業特定建設工事共同企業体



上／チャレンジホールにある遊具で遊ぶ子どもたち 左下／図書コーナー 右下／北側全景*

設計主旨

南海トラフの巨大地震に備え、浸水区域にあった保育園を統合し高台へ移転建替えるプロポーザルで設計者選定がされた。高台の官庁街の一角にある敷地からは宿毛湾が眺望でき、大島・松田川など豊かな自然が身近に感じられる環境となっている。高台のまちづくりを象徴する開かれた大らかな佇まい、子どもたちの年齢に応じた多様で安全な空間、災害に強く末永く使い続けられる建物を基本理念として、また地産地消の建物とする建築計画を通して地域の活性化を図っている。

一 にぎわいをつなぎ、地域に開かれた保育園

深い庇と屋根がつくりだす光と影の落ち着いた佇まい、分節され親しみのある建物ボリューム、開放感のあるファサードなど、新しいまちづくりの起点となることを意識し、

小学校とのふれあい事業やバザー等のイベントだけでなく、子育てを介して日々老若男女が集い“にぎわい”が生み出される、地域に開かれた場づくりを行った。

一 安心安全で誰もが利用しやすい保育園

転んだり、ぶつかったりが子どもの日常だが、日々の生活が危険につながらない安心・安全面を配慮し、ユニバーサルデザインを基本にすべての利用者に優しい保育園としている。新しい市役所を含む高台移転事業において、非常時の安心・安全を高めた災害復興の拠点とするために、日ごろから愛され親しまれる環境づくりを心掛けた。

一 地産地消の木材建築を目指して

宿毛市の豊かな森林資源である“ひのき”を最大限効果的に活用し、地域活性・地産地消へとつなげる建築計画としている。

床や壁だけでなく家具も含め、建物内外にふんだんに木材を使用し、園の隅々まで木の香りが広がる。架構は流通製材を中心に組み立て、大黒柱をイメージしたエントランスの八角柱、チャレンジホールに林立する樹状柱などを通し、“宿毛の森に育まれる”空間をつくっている。

八角形平面の遊戯室は、屋根中心に向かい放射状に登り梁を配置したトラス構造とし、製材による19.2mの無柱空間としている。多様なイベントの場、災害時の避難場所にふさわしい、温かみと一体感のある空間となっている。これからの担う子どもたちがこの保育園において元気に過ごし、より一層心豊かで健やかに成長でき、子どもたちの感受性が育まれる楽しい保育園となることを期待している。

(塚崎清司／内藤建築事務所)



左上／八角形平面の遊戯室 右上／軒下のベンチ 左下／エントランス 中下／みんなの広場 右下／保育室



山田 俊二……やまだ しゅんじ
1955年静岡県生まれ。1980年京都工芸繊維大学工学部建築工学科卒業、1998年内藤建築事務所入社。現在、同社営業本部企画部長



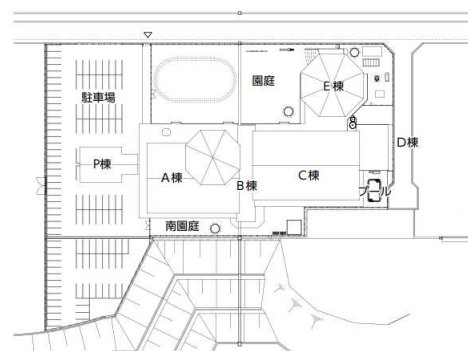
塚崎 清司……つかざき きよし
1968年京都府生まれ。1986年京都市立伏見工業高等学校建築科卒業、同年内藤建築事務所入社。現在、同社設計部チームリーダー



中村 藍……なかむら あい
1990年京都府生まれ。2013年京都建築大学校建築学科卒業、同年内藤建築事務所入社。現在、同社設計部設計室所属



高橋 孝文……たかはし たかふみ
1962年高知県生まれ。東海大学工学部建築学科中退後、高知県内の設計事務所を経て、1996年有限会社李建築事務所設立。現在、同代表。



配置図 縮尺1/2,500

宿毛市立きぼうが丘保育園 データ

所在地 高知県宿毛市希望ヶ丘4
主要用途 保育所
建築主 宿毛市
設計・監理 内藤建築事務所・李建築事務所
内藤建築事務所
担当／総括：山田俊二 建築：塚崎清司、中村 藍
監理：田中冬樹 構造：仲谷徳隆 設備：山本篤史
李建築事務所
担当／建築：高橋孝文、小笠原亮人、岡田廉太郎
設計協力(構造) 構造計画研究所 担当／篠原昌寿
設計協力(設備) 友結建築事務所 担当／藤田 豊
細木設備設計室 担当／細木 修
施工 轟・竹村産業特定建設工事共同企業体
担当／土方俊一

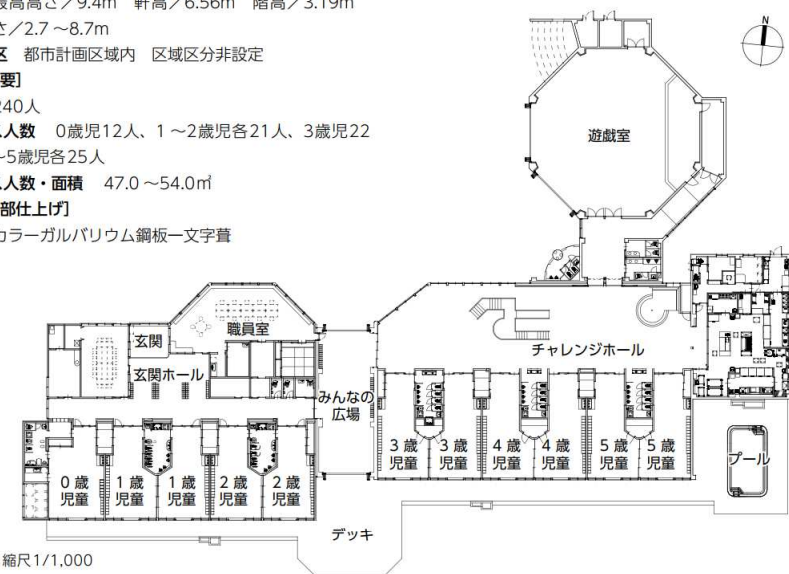
設計期間 2019年12月～2021年1月
工事期間 2021年3月～2022年2月
【建築概要】
敷地面積 8,944.79㎡
建築面積 3,074.01㎡(うち駐車場屋根185.14㎡)
延床面積 2,991.54㎡(うち駐車場屋根147.20㎡)
構造規模 木造・RC造 地上1階
寸法 最高高さ／9.4m 軒高／6.56m 階高／3.19m
天井高さ／2.7～8.7m
地域地区 都市計画区域内 区域区分非設定
【施設概要】
定員 240人
1クラス人数 0歳児12人、1～2歳児各21人、3歳児22人、4～5歳児各25人
1クラス人数・面積 47.0～54.0㎡
【主な外部仕上げ】
屋根 カラーガルバリウム鋼板一文字葺

外壁 檜下見貼、窯業系サイディング貼
建具 アルミサッシ
外構 天然芝敷、アスファルト舗装、ウッドデッキ
【主な内部仕上げ】
保育室 床／檜フローリング 壁／ビニルクロス貼 天井／岩綿吸音板
遊戯室 床／檜フローリング 壁／ビニルクロス貼 天井／構造梁見出し・石膏ボード塗装
チャレンジホール 床／檜フローリング 壁／ビニルクロス貼 天井／構造用合板見出し

撮影／近代建築社(ジェイクス・佐藤二朗、佐藤健太)
*印撮影／山下写真事務所

協力会社

電気設備工事・機械設備工事	四電工
杭工	伊予ブルドーザー建設
木工事(加工)	三王ハウジング



平面図 縮尺1/1,000

